



棚田を舞台にした体験型観光のモニターツアー 「棚田インターナショナル」を実施します

県では、令和 7 年度を「にいがた棚田みらい元年」と位置づけ、「ガチ棚」や「フォトコンテスト」などの取組を通じて、棚田の保全・活用と地域の魅力発信を進めてきました。

令和 8 年度は、新たな展開として、新潟の農林水産資源を活かしたインバウンド誘客を図るため、棚田での農作業体験を核に、山・海の幸や地場産業を組み合わせた体験型観光の可能性を探るモニターツアー「棚田インターナショナル」を実施します。

※ モニターは、台湾、中国、インドネシア、ドイツといった多様な国・地域から選定しています。

1 日時および開催場所

令和 8 年 5 月 9 日（土）～10 日（日） 2 日間
新潟県佐渡市（「歌見の棚田」ほか佐渡島内各地）

2 主催・協力

主催：新潟県、協力：佐渡市

3 主なプログラム（予定）

- | | |
|--------------|--|
| 【世界遺産／歴史探訪】 | 佐渡金山の繁栄と棚田開発のつながりを学ぶ！ |
| 【棚田田植え体験】 | 棚田農家と一緒に！絶景・棚田での田植え体験 |
| 【日本酒体験／酒蔵文化】 | 棚田米から生まれる佐渡の SAKE をブレンド！
自分だけのオリジナル日本酒づくり体験 |
| 【漁業体験】 | 漁師と一緒に！朝の網引き漁体験 |
| 【収穫・スイーツ体験】 | 農園でのイチゴ摘み&パフェづくり体験 |
| 【絶景ランチ／交流】 | 海を望む棚田で味わう山海の幸！
「漁師×棚田農家」との交流ランチ |

※ 詳細は別紙 1 を参照ください。

4 取材について

取材を希望される場合は、5月7日（木）正午までに、別紙 2 により メール 又は FAX にてご報告ください。

本件についてのお問合せ先
農地部農村環境課（担当） 参事 堂馬
（直通）025-280-5835 （内線）3171